



オリーブ通信

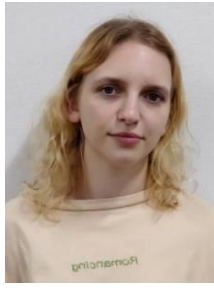
2023年
10月号
2023.10.14発行
第258号

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu/>

あたらしい仲間(なかま)を紹介します



キン・タンター・リン
(ミャンマー)



ディアナ・リスノヴァ
(ウクライナ)



マエダ・アライ・ジェニファー・
チアキ
(ブラジル)



グエン・ティトウ・パン
(ベトナム)



ワラー・ハミッド
(スーダン)



チプリーイ・マーク
(ウクライナ)



チプリーイ・ヴァディーム
(ウクライナ)



グエン・フウ・フーン
(ベトナム)



チupra・イリーナ
(ウクライナ)



サンクシャ・カンデル
(ネパール)



秋本・マサリ・
ペドロ
(ブラジル)



レー・ユイ・フオン
(ベトナム)

中川先生のへんてこ日本語

145



なんやったら

「なんやったら、いっしょに行かへんか」「なんやったら、代わってやつてもええで」などと、関西人はよく使う。「もしよかったら、…」とか「いやでなければ…」という意味だろう。別に「なんやったら」と前置きしなくても、意は十分通じるし、取り立てて意味を持つ言葉でもない。

ところで阪神タイガースの岡田監督が、「あれ」と言っても、だれも「あれってなんやねん?」とは聞かない。野球ファンの共通認識として、「あれ」とは何か、問い返すには及ばない。

日本語は、「状況指示型」言語であると言われる。話し手・聞き手に共通する状況や話題から、多くを語らなくても、会話は維持される。

「あれ、どうなった? / ああ、あれやったら、もう終わったで」「そやけど、あれやねえ / そやね」「ちよつと行ってくるわ / 気づけて、行ってきや」など、深く追求するのは野暮である。

こうした暗黙裡の了解事項は、日本語学習者にはさぞ理解しづらいであろう。しかも状況依存の強い関西文化には入りづらいものがあるかもしれない。

「なんやったら」があるのとないのでは、会話への参加度が異なってくる。直接的に「いっしょに行かへんか」と言うよりも、相手の意向をまず尋ねる、緩和表現であると言ってもよい。

「なんやったら」皆さんも、使ってみてください。きっと「あれ」がうまくいくはず。

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

先生たちのリレーエッセイ 横山 将大さん

こんにちは!初めてこうして文章を書かせていただきます。立命館大学経済学部の横山将大と申します。

せっかくの機会ですので、改めて私がオリーブの活動に参加させていただくことにした理由についてからお話させていただこうと思います。それは、外国の方とのコミュニケーションをもっと取りたいと考えていたからです。そのきっかけとなるような出来事は、中学生の頃にさかのぼります。

私は小学生になる少し前から地域の英語教室に通っていました。ある日、いつものように英語教室に向かっていた時、外国の方に声をかけられました。その方は頑張って日本語での会話を試みてくださり、恐らく行きたい病院を探されている様子でした。しかし、私はその方の伝えたい意図を完全に理解することができず、何も力になることができませんでした。その時の自分が何のために英語を習っているのかという後悔を今でも時々思い出します。

そういった思いを持ったまま大学生となり、直接的にオリーブに参加させていただくことになった理由は、大学のサービスラーニングセンターの学生スタッフの先輩である張鑫淼さんの紹介です。(余談ですが、最近入会された木下さんも同じく学生スタッフをされています)

サービスラーニングセンターとは、大学に元からあったボランティアセンターを発展させたものとして設立されたもので、学生のみなさんが学びと成長を深めるための教学プログラムを開発・体系化する機関として、また、大学と地域が課題解決に取り組むネットワークを構築する拠点としての役割を担っています。難しい書き方をしましたが、学生スタッフが主に行っていることは、学生へのボランティア紹介やボランティア企画の実施です。私も矢倉小学校での矢倉祭りや高島ワークキャンプといった活動に参加させていただきました。

オリーブに参加されている方は、オリーブ以外の地域の活動にも参加されていらっしゃる方が多い印象なので、ぜひお話を伺ってみたいです!

話は変わりますが、少し私の地元、島根県についてもお話させていただこうと思います。小学生の頃、社会の問題で、よく鳥取県と場所がどちらでしょうという問題が全国学力テストなどでありました。正直、なんて楽な問題なんだと思っていましたが、滋賀に来て、島根はどちらか聞かれることが多く、あれは難問だったのだなと感じました(笑)。

島根県の特徴を挙げるとすると多湿、山が多いといった点があると思います。多湿は、島根県が日本海側ということもあり、季節風の影響からシーズンに関係なく湿度が高く、日照時間も少ないという気象的な特徴があります。そのため、夏場はむちゃくちゃ蒸し暑いです。しかし、そういったこともあってか、美肌県としてニッポン美肌県グランプリで最多5回のグランプリに輝くなど良い面も併せ持っている県だといえるかと思っています。山が多いというのは単純に自分の経験からなのですが、島根県内のどこに移動しようと山が見渡せるかと思っています。上の写真はコロナ禍の時、帰省した際に抗原検査の結果待ちをしている間は駅前のホテルにいたのですがホテルからもばっちり、山を確認することができました。細長い県で平野が狭かったり、高い建物が無いことが原因かとは思いますが、自然が好きな方にはいい街といえるのではないのでしょうか…。



観光地は少ないと思っていますが、その一方でおいしいものは結構あると思っています。私の地元の松江市は日本海、宍道湖、中海に囲まれ、水の都とも形容されることがあります。そのため、しじみ、のどぐろといった海産物は有名ですし、あご野焼き、

赤天といった魚の練り物は、総菜としてだけでなく、よく家族がお酒のおつまみとして食べていた印象があります。右の写真は、海産物ではないのですが、松江城の近くにある「ミートショップきたがき」という精肉店の写真です。島根でこのような行列を見かける機会がなかったので、「珍しいなー」と思い、車中から撮った写真です(笑)。地元でもビーフコロッケが有名なお店なのでぜひ行ってみてください!地のもその時はあまり意識していませんでしたが、最近は恋しくなって、Youtube で地元の動画を見るようになりました(笑)。私のバイト先には、台湾出身の方がいらっしゃいますが、飛行機代の高騰などから、なかなか実家に帰れないと仰っていました。オリーブに通う生徒さんの中にもそういった方は多くいらっしゃるかと思います。そういった方が、少しでも滋賀での生活が過ごしやすくなるようこれからも頑張りますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



KIFA 外国人による日本語スピーチ大会

日時 2023年9月17日(日)

場所 草津市市民総合交流センター(キラリエ草津)6階大会議室

先月行われた日本語スピーチ大会では、オリーブからも複数名出場され、みなさん堂々とした素敵なスピーチでした!なかでも優秀な成績を納められました司馬さんと殷さんに、大会に参加された感想をいただきました。



司馬ななさん「私の野菜の栽培経験」初級の部 2位参加 11人草津ライオンズクラブ賞

スピーチに参加するまえに、わたしは自分の日本語の勉強にずっと自信がありませんでした。そんなに長い文を覚えられないと思いました。今回のスピーチにでられるように、毎日歯を磨く時も、自転車に乗る時、寝る時もスピーチの文を覚えていました。いっしょうかんで、全部覚えました。その時初めて、日本語の勉強の楽しさを見つけました。自分で覚えられないのではなく、自分で読むのが足りないのです。同時に自分はとても幸運だと思えました。とても良い先生に会って、とても良い友達に出会って、一緒に勉強することができて、一緒に進歩することができます。次回もこんな有意義なスピーチに参加したいです。

殷実くん「言語の扉」中上級の部 1位参加 6人市長賞

帰国の直前にこのスピーチ大会に参加するのは、日本の最後の思い出を作ろうと思って、賞をもらえるのは全然予想できませんでした。私はただ自分の経験を書いて、皆さんにお伝えしたいのですが、今回、KIFAがこの機会を提供してくれてだけでも、誠に感謝しています。私は言語には力があると信じていて、そしてこの賞は、私が自分の言いたいことを皆さんに伝えた証です。これからも、この市長賞、すなわち皆さんの認可を大切に、新しい目的地へ旅立ちます。オリーブの思い出去年十月から今年九月までちょうど一年間、わずかの期間でしたがオリーブのおかげでいろいろな思い出ができました。日本語の勉強以外に、お花見や神社のお祭りに参加したり、いくつかの日本語スピーチ大会に出場したりいろいろな体験ができました。中でも7月に受験した日本語能力試験 N1 に合格できたことと、KIFA 主催のスピーチ大会で優勝し、草津市長賞をいただいたことは予想外の出来事でしたが、何よりの喜びでした。熱心に指導いただいたオリーブの先生方、一緒に日本語の上達を目指して勉強した皆様に改めてお礼を申し上げます。この教室で得たいろいろな思い出を大切に、次の目的地へ旅立ちます。(殷さんは立命館大学を卒業され、9月24日に離日されました)



先月の活動 (9月)

日本語教室 9/2(M), 9, 16, 30 (4回)
 9/17(日) KIFA 外国人による日本語スピーチ大会
 審査員(恩地)



今月の活動予定 (10月)

日本語教室 10/7(M), 14, 21, 28 (4回)

●日本語教室の(M)は定例ミーティング

●()内は参加者、または 参加予定者。敬称略



参加人数 (9月)

	9/2	9/9	9/16	9/30
学習者	20	31	32	28
先生	23	21	24	21



会員の動き

〈入会〉 堂腰 清美

ケンジさんの HAIKU



阪神の
優勝決まり
冬支度

あたらしい先生です



堂腰 清美

このサークルのお話を聞いて、ジャカルタで現地の方からインドネシア語を学んでいたことを思い出しました。少しの恩返しができればうれしくお思います。

〈編集後記〉

最近ウクライナ戦争に加えて、イスラエルのパレスチナ問題もあり、うかつに平和ボケしてられないと感じるこの頃です。私は、そんなイスラエルからさほど離れていないトルコに 1 人チャット友達がいます。Youtube で日本語を勉強しようとしているようですが、なかなかいい動画がないそうです。みなさんのおすすめ動画や勉強法がありましたら教えていただけると幸いです。編集後記をこのように使ってすみませんでした。(ヨコヤマ)

